

第⑦回 精神科訪問看護 情報交換会



主催：全国訪問看護事業協会 後援：日本精神科看護協会

開催日：令和4年 9月17日（土）13:00～16:00

会場：ZOOMによるWeb配信開催 参加費：5,000円 定員：200名

対象者：訪問看護ステーションの管理者および従事者（従事予定の者）、ケアマネジャー
精神疾患を持つ療養者に関わっている病院職員、相談支援専門員



精神科訪問看護のアセスメント

～質の高い訪問看護を提供するためのアセスメントはできていますか？～

2012年に精神科訪問看護基本療養費が新設されてから、10年が経過しました。そこで、今回は、「精神科訪問看護のアセスメント」と題し、質の高い訪問看護を提供するためのアセスメントについて考えます。パネルディスカッションでは、「根拠に基づく精神科訪問看護について」多職種の方に加え、ピアサポーターの方にもご参加してもらい、忌憚なきご意見をいただきます。新型コロナウイルスの感染状況を鑑み、また全国の皆様にご参加いただきやすいようWeb開催といたします。多職種の方ともお誘い合わせの上、皆様でぜひご参加ください！

開会 挨拶：13:00～13:05

司会：原子 英樹 氏（株式会社 円グループ）

13:05～13:35 (30分)	「精神保健医療福祉行政の動向と精神科訪問看護への期待」	厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部 精神・障害保健課 地域移行支援専門官 関根 小乃枝 氏
13:35～14:05 (30分)	「精神科訪問看護のアセスメント」	国立研究開発法人 国立看護大学校長 菅間 真美 氏
14:05～14:35 (30分)	事例報告 「その人の希望や価値観に寄り添った支援とはー精神科訪問看護の現場からー」	訪問看護ステーション卯 所長 精神科認定看護師 都築 歩美 氏
14:35～15:55 (80分)	パネルディスカッション テーマ 「根拠に基づく精神科訪問看護について（仮）」	コーディネーター 日本精神科看護協会 医療看護部長 仲野 栄 氏 パネリスト ☆地域活動支援センター連 ピアサポーター 大久保 美佳氏 ☆訪問看護ステーションみんなのつばさ 作業療法士 奥村 倫之氏 ☆精神保健福祉士 文京区障害者基幹相談支援センター 副所長 美濃口 和之氏 ☆訪問看護ステーションぼしびる 管理者 精神看護専門看護師 矢内 里英氏 ・訪問看護ステーション卯 所長 精神科認定看護師 都築 歩美氏 ☆は、パネル講演 10分ずつ

閉会 挨拶：15:55～16:00

注意事項・当協会のホームページからお申し込みください。【 <https://www.zenhokan.or.jp> 】

・お申し込み後、参加費の振り込みについてメールでご連絡します。

・参加費は振込み期限までにお振り込みください。

・後日、ZoomのミーティングルームIDとパスワードをメールでご連絡します。 QRコードはこちら⇒

お申し込みページ

